

# 音楽教育部会

## 1. 研究の経過と概要

### (1) 研究テーマ

「確かな学び 広がる音楽」

～知覚・感受をもとにした音楽的思考力・判断力・表現力の育成～

### (2) 主題設定の理由

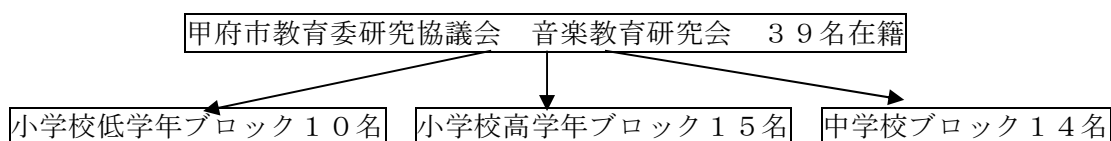
新学習指導要領の施行に向け、今年度から山梨県小中学校音楽教育研究会の研究テーマが「確かな学び 広がる音楽」～知覚・感受をもとにした音楽的思考力・判断力・表現力の育成～になった。それを受け、甲府市教育協議会音楽教育部会でも同様のテーマのもと、研究を進めることとした。子どもたちが感性を働かせ、他者と協働しながら音楽表現したり、音楽を味わったりする活動において、そのよさや価値などを考えるなどして、創造的に表現したり鑑賞したりする力を育成することができるような研究を進めていきたいと考えている。そのためには、音楽を聴いて楽曲の特徴を捉え、表現においてどのように表現したいのかということについて、音楽表現に対する思いや意図を持ち、自らの言葉で表しさらに音楽的な表現へ高めていけるような学習を積み重ねる必要があると考える。基礎的・基本的な技能の習得とともに、音楽に関わる思考力・判断力・表現力等をどのように育成していくか、小学校と中学校の9年間を通した学びの在り方についても、研究を進めていきたい。

### (3) 研究方法

- 発達段階に合わせた3ブロックを構成し、ブロック研究として活動を進める。
- 授業や活動の実践を行い、実践を通して子どもの変容を目指していく。
- ブロックごとの研究を発表し合い、それぞれの良さを活かし、小中の連携を図りながら実践を重ねる。

### (4) 研究組織

甲府市音楽教育部会では、小中学校教職員がともに手を携え、それぞれの立場や思いをいかしながら「生涯にわたって音楽に親しむことのできる子ども」を育てるために実践的な研究を行っている。研究組織は、児童・生徒の発達段階に合わせて大きく3つのグループに分かれている。毎年、研究授業には、校種に関係なく全部会委員で授業研究と研究会に参加し、それぞれの視点から忌憚のない意見を交わすことで、小学校と中学校の9年間を通した学びの在り方についても研究を進めている。



(5) 研究の経過

| 研究日                          | 部会の持ち方           | 主な内容                                                       |
|------------------------------|------------------|------------------------------------------------------------|
| 4/19 (木) 部会総会<br>第1回部会研究会    | 全体会<br>グループ研究    | ・役員選出<br>・部会運営について                                         |
| 5/8 (火) 春季全体集会<br>第2回部会研究会   | 全体<br>グループ研究     | ・研究内容の方向性                                                  |
| 6/26 (火) 第3回部会研究会            | グループ研究           | ・グループ研究                                                    |
| 8/6 (月) 第4回部会研究会<br><br>全体集会 | 全体 研修会<br><br>全体 | ・都留文科大学教授 清水雅彦先生<br>「音楽科の授業づくりに生かす実技(声楽)学習」<br>・全体集会       |
| 8/21 (火) 第5回部会研究会            | グループ研究           | ・グループ研究                                                    |
| 9/11 (火) 第6回部会研究会            | 全体               | ・小学校高学年ブロック研究授業<br>貢川小学校 眞壁一輝先生<br>指導助言者 総合教育センター<br>鶴田心先生 |
| 10/2 (火) 第7回部会研究会            | 全体               | ・中学校ブロック研究授業<br>・北東中学校 五味 香織先生                             |
| 11/8 (木) 第8回部会研究会            | 全体               | ・小学校低学年ブロック研究授業<br>羽黒小学校 奥秋 梓先生                            |
| 1/29 (火) 第9回部会研究会            | 全体               | ・研究のまとめ<br>・県教研の報告<br>・来年度の方向性                             |

2. 研究報告

(1) 高学年ブロックの研究について

高学年ブロックでは、鑑賞との関連を図りながら歌唱領域を中心に研究を進めることとした。まず、音楽をかたちづくっている要素とその効果を学習し、鑑賞曲を通して学習する。次に、どう表現したいかという思いを鑑賞曲で学んだ要素とその効果を、意図を持って表現に生かす学習を仕組む。そのような学習活動が、子どもたちの音楽的な思考力・判断力・表現力の育成につながるのではないかと考えたからである。